

# ジカ熱・デング熱の感染もと ヒトスジシマカの 発生源を叩け!

「夏の蚊対策広報強化月間」標語

まあいいか!  
では困ります。  
放置の溜め水、濁り水。

福岡県 中山直子さん(47歳)

公園だけではありません!



雨ざらしの用具



雨除けのブルーシートや  
古タイヤに溜まった水たまり



風通しの悪い  
やぶ・草むら



植木鉢の皿



屋外に放置された  
空き瓶・缶、ペットボトル



雨水ますや  
排水ます

ジカウイルス感染症（ジカ熱）やデング熱の原因となるウイルスは、それらの感染症に感染した人の血を吸った蚊（日本ではヒトスジシマカ）の体内で増え、その蚊がまた他の人の血を吸うことで感染を広げていきます。

ヒトスジシマカは、空き缶に溜まった雨水など、小さな水たまりを好んで卵を産み付けます。住まいの周囲の水たまりを無くすことで、蚊の数を減らすことができます。

## ！公園、学校、寺社、空海港、駅などの施設を管理されている方へ

蚊の発生を減らすため、定期的に周辺環境の水たまりの除去、下草刈り、雨水ます・排水ますの清掃などにご協力をお願いします。

ジカ熱やデング熱は蚊に  
刺されることで感染します。

### 【ヒトスジシマカ】

背中に1本の白い線とW字状の模様がある4.5mmほどの蚊で、5月中旬から10月下旬ごろまで活動します。雑木林や竹林などで繁殖し、主に藪・墓地・公園などに見られます。特に日中に活発に吸血します。活動範囲は50～100m程度です。

